

施 政 概 要 (案)

平成27年第3回(9月)市議会定例会

四 街 道 市

※ 予定事項等が含まれていることや8月26日時点の内容であることから、今後の状況により、内容が変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、平成27年第3回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、地方創生の推進については、「四街道市人口ビジョン」及び「四街道市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向け、7月に18歳から45歳までの市民2,000人を対象に「結婚・出産・子育て、移住定住等に関する意識調査」を実施したほか、転入・転出された方、それぞれ1,000人ずつを対象に移住定住の実態に関するアンケート調査を併せて実施しました。8月には、各分野における幅広い視野からの意見をお伺いするため、四街道市まち・ひと・しごと創生推進協議会を開催し、施策の具体的な方向性について検討を進めています。

地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用した事業については、地域における消費喚起のため、商工会が発行する「四街道市プレミアム付商品券」の販売を終了し、商品券取扱店において12月31日まで商品券との引き換えを実施しているところです。また、子育て環境の充実を図るため、幼稚園の夏季休業期間における一時預かり保育を5園で実施しているほか、現在、幼稚園等に対する防災資器材購入補助金の申請を受け付けているところです。

ごみ処理施設については、安定的・持続的なごみ処理を展望し、様々なごみ処理手法にかかる財政負担や老朽化した現施設の補修工事費等を考慮すると、早期に新施設の建設を進めなければならないとの判断に至りました。このため、吉岡地区に確保した次期ごみ処理施設等用地への新施設建設について7月17日に吉岡区へ協議のお願いをしたところですが、吉岡区のお考えを伺いながら同意を得られるよう鋭意努力してまいります。

災害対応・防災対策については、和良比地区において災害時には避難所として活用できる地域防災活動拠点施設を併設する防災備蓄倉庫について、工事請負契約を締結しました。

シティセールス推進体制の整備については、民間の経験やノウハウを本市のシティセールスに活用するため、任期付職員としてシティセールス推進課長の

公募を行いました。市内外より15名の応募があり、書類選考と8月9日に実施した第2次選考を経て、採用候補者を選考しました。現在、10月1日の着任に向け、準備を進めているところです。

住環境の整備については、7月に住生活基本計画策定検討委員会を開催し、住生活基本計画の素案の策定及び空き家等対策について検討を進めています。

総合教育会議については、7月23日に2回目の会議を開催し、四街道市教育振興基本計画を参酌した「四街道市教育の振興に関する施策の大綱」を策定しました。

社会保障・税番号制度については、10月から住民票を有する全ての方に個人番号が付番されることから、この個人番号をお知らせする「通知カード」を順次郵送します。また、希望される方に交付する「個人番号カード」については、28年1月の交付開始に向け、諸準備を進めてまいります。

10月1日を基準日として実施されます国勢調査については、8月に指導員及び調査員の説明会を開催するなど円滑な調査の実施に向け、4月に設置しました実施本部の下、準備作業を進めています。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

【分野別の施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」
の分野でございますが、子ども家庭支援については、待機児童の解消に向けて、28年4月開園を予定している中台地区の民間保育園整備のための支援を行っているところです。

障害者支援については、28年度から10か年を計画期間とする「第4次四街道市障害者基本計画」の策定に向け、障害等のある市民、およそ3,900人を対象としたアンケート調査を実施したほか、障害者団体12団体へのアンケート調査及び意見交換会を実施しました。また、重度心身障害者医療費助成については、8月から現物給付を開始したところです。

地域福祉については、28年度から5か年を計画期間とする「第2次四街道市地域福祉計画」の策定に向け、6月に18歳以上の市民2,000人を対象としたアンケート調査を実施しました。また、地域福祉関係30団体へのアンケート調査及び意見交換会を実施するなど、計画の策定を進めています。

基本目標2「安全・安心を実現するまち」

の分野でございますが、防災・減災については、8月29日に四街道北中学校において関係機関協力の下、同中学校地区を対象とした地域防災訓練を実施し、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

地域防災力の向上では、災害時における高齢者や障害者などの自助が困難な要支援者への支援体制の整備を行うため「四街道市避難行動要支援者避難支援全体計画」に基づき、8月に対象者名簿の更新を行うとともに、10月31日には、市内全ての区・自治会を対象とした支援体制の整備についての説明会を開催します。

消防・救急については、6月28日に「第35回千葉県消防協会印旛支部消防操法大会」が印西市で開催され、本市を代表して小型ポンプの部に第17分団が、ポンプ車の部に第4分団が出場しました。それぞれ日頃の訓練の成果を発揮し、第17分団が敢闘賞を受賞しました。

基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」の分野でございますが、子ども教育については、いじめ対策として「市いじめ防止基本方針」の本年度の策定に向け取り組むなど、児童生徒が健やかに成長することができる環境を整えてまいります。

また、キャリア教育、平和教育等の一環として、被爆地見学、被爆体験者講話、仲間との意見交換をとおして、自己の生き方について考えるとともに、核兵器の恐ろしさや平和の尊さについて認識を深めるため、代表生徒を被爆地である広島市に派遣しました。

施設関係では、千代田中学校、旭中学校及び四街道西中学校の武道場の改築工事を発注しました。

青少年健全育成では、青少年の非行や問題行動の未然防止を図るため、補導委員80名体制で環境浄化、広報・啓発活動を含めた、青少年への「愛の一声」活動を推進しています。

文化・スポーツについては、7月に「第66回印旛郡市民体育大会」が栄町を主会場として、印旛管内の各市町で開催され、本市においてはテニスとバレーボールの競技が行われました。なお、本市は、16競技、23種目に選手、役員を派遣し、3種目に優勝、総合3位という成績を収めました。

基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」の分野でございますが、循環型社会については、平成20年度に定めた「一般廃棄物処理基本計画」の見直しに向け、取組を進めています。

住環境については、地元自治会等との協議が整いましたことから、めいわ地区に設置するガス灯のLED化への更新に取り組んでまいりたいと考えていま

す。

生活基盤については、排水溝整備事業として和良比山梨2号線ほか3路線の工事を発注しました。

水道事業では、安定した給水と安全性を確保するため、大日地先ほか3か所において、老朽管の更新などの配水改善工事を発注するとともに、浄水場の更新工事では、第3浄水場の配水ポンプ設備更新工事及び貯留槽更新工事を発注しました。

基本目標5「にぎわいと活力にあふれるまち」の分野でございますが、道路・交通については、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線において、引き続き用地取得に努めるとともに、橋脚築造工事を実施しているほか、副道工事の協議を進めています。

また、大日五差路の交差点改良事業では、引き続き用地取得に努めるとともに、道路改良工事の発注準備を進めています。

交通環境の整備では、道路改良事業として鹿渡24号線及び和良比交差点の工事の発注準備を進めています。

市街地形成については、鹿渡南部特定土地区画整理事業において、引き続き厳しい組合運営を強いられておりますが、国庫補助対象となる都市計画道路の一部や区画道路施工のための準備を進めています。

また、物井特定土地区画整理事業においては、鋭意残工事を進める一方、最終的な事業計画の変更手続を進めています。

産業については、市が行う産業振興分野における地域活性化や魅力の情報発信等と東京情報大学が行う教育・研究活動の充実において、お互いが協力し、地域の持続的発展に寄与することを目的として、7月2日に東京情報大学と連携協定を締結しました。

基本目標6「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」の分野でございますが、みんなで地域づくりについては、「みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」の積極的な活用を図るため、本年度の提案募集を9月末に実施する予定で準備を進めています。

また、8月22日、23日の両日に、関係団体の協力・連携の下、中央公園及び桜通りを会場に「第26回四街道ふるさとまつり」を開催し、多くの市民の皆様のご来場をいただき、盛況裏に終了しました。

シティセールスについては、地方創生先行型交付金を活用し、ドラマチック四街道推進業務委託及びPRパンフレット作成等委託の契約を締結しました。今後は、当市の魅力を効果的にPRできる映像やパンフレットを活用し、様々

な角度から本市の魅力を発信してまいります。

行財政運営については、「公共施設等総合管理計画」の策定に向け、8月に18歳以上の市民2,000人を対象とした公共施設の利用実態等に関するアンケート調査を実施しました。

計画行政の推進では、これまで市内郵便局と個別協定を締結するなど協力関係を築いてまいりましたが、さらに関係を発展させ、新たな分野における連携を推進するため、7月29日に市内郵便局との包括連携に関する協定を締結しました。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成27年8月31日

四街道市長 佐 渡 斉